

(様式2)

学校関係者評価報告書

愛媛県立今治北高等学校

学校番号 (16)

評価実施日		令和2年2月19日(水)	
委員	氏名	所属等	備考
	長野 シゲミ	学校評議員	
	谷本 幸代	学校評議員	
	伊東 昌紀	元PTA会長	
	八塚 誠一	元PTA会長	
	篠宮 博幸	元PTA会長	
	瀬戸 由紀子	元PTA副会長	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none">・ICTを活用し、大きな声で授業をされていたことがよかった。Wi-Fiが整備されるとのことなので、今後どのような授業になるか楽しみにしたい。・レベルも高く分かりやすい授業をされていると聞いている。 <p>(2) 生活指導</p> <ul style="list-style-type: none">・今の子供はしゃべる機会が少ないので、正解・不正解は関係なくしゃべる機会を増やすことが大事ではないか。・若い人はスマホで自分の世界に入っている。会話が大事だが、そんな雰囲気ではないので今のうちから指導をしていけば雰囲気が変わるのではないか。 <p>(3) 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度の3年生より目標の大学進学のために熱心に指導をしてくれてありがたかったとの話を聞いた。・来年度からの入試情報について適宜流してほしいとの意見がある。・就職について本校生を望んでいる企業が多い。就職者20名ということで喜ばしい。・本校卒業生が大学卒業後どのような進路を選んでいるかを追跡調査して、それを本校生への進路指導に生かすことができるのではないか。	<ul style="list-style-type: none">・問題解決のための道具・手段として、ICTなどを使って考える力を育てる。・授業や課外活動等において言語活動を充実する指導を行う。・進学指導については過渡期である。生徒、保護者を不安にさせないよう情報を提供し、目標の進学先に合格できるよう指導して生きたい。・進学、就職とも良い結果で出るよう引き続き指導していきたい。

2 重点目標について

・本校に進学したいという気持ちにさせるものである。伝統を大事にしながらも新しいことも加味しながら取り組んでいく方針に共感できる。

・個々の生徒が実社会で活躍するために欠かせない、人間としての心の細やかさ、知力、体力を3年間かけて身に付けられるよう指導の継続を図りたい。

3 説明・公表について

・ホームページの更新を楽しみにしている。見やすくなった。

・ホームページのアクセス数もリニューアル前は1,800を超えていた。リニューアル後はアクセスの仕方に戸惑いがあったのかアクセス数が低調であったが、徐々に回復してきている。今後もさらにより良いものにしていきたい。

4 学校運営への提言

- (1) 主体性と目的意識が持てるような学校作りをしてほしい。
- (2) 働き方改革に頑張ってもらいたい。

・多様性の時代に生きる生徒たちであるので、主体性を身に付けさせる教育をしていきたい。
・校務の精選に努めていきたい。